

2004年8月31日 206 電気装置、車体、原動機の不具合

- 2004年11月9日 306 燃料装置の不具合
- 2004年9月7日 307 原動機、燃料装置、乗客保護の不具合
- 2004年8月31日 206 電気装置、車体、原動機の不具合
- 2004年8月18日 407 電気装置、乗客保護の不具合
- 2004年1月15日 206 イグニッションキーの不具合
- 2004年1月15日 206、307、405 駆動装置、電気装置の不具合

リコール対象車の主要項目

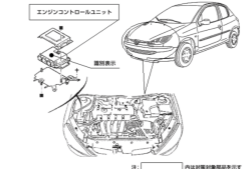
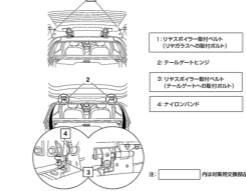
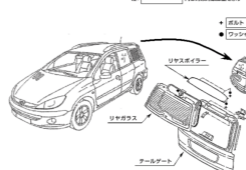
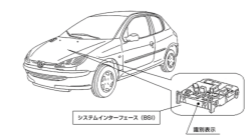
車名	型式	選称名	種別・用途	車体の形状	原動機の種類 (排気量cc)		
ブジョー	GH-T1KFW	206 スタイル	小型・乗用	箱型	KFW (1,380cc)		
		GH-T1NFU GH-T16RG				206 XT プレミアム	NFU (1,587cc)
	GH-T1NFU	206 XS	ステーションワゴン	RFN (1,587cc)			
		GH-A206CC			206C		
	GH-2EKNFU	206 SW XS	206 ローランギャロス	箱型	RFN (1,587cc)		
	GH-T18FN	206 S16					
	GH-M206CC	206CC S16	206C S16	ステーションワゴン	箱型	RFN (1,587cc)	
							206S16 リニテッド
							206C S16
	GH-2EKRFN	206SW S16					

リコール届出一覧表

リコール開始日 平成16年6月31日
リコール終了日 平成16年6月31日

リコール届出番号	件-1157
届出者の氏名又は名称	ブジョー・ツァボン株式会社 代表取締役 リチャード・トゥー マレー (製作所: フランス共和圏) (製作所名: オートモービルズ ブジョー) ※%: 0120-840-240
不具合部位(部品名)	1. 電気装置 2. 車体 3. 原動機
基本不適合状態にあると認められる構造、装置又は性能の状況及びその原因	1. 車両の電気装置の電源を制御するビルトインシステムインターフェースのプログラムが不適切なため、リモートコントロールキーでドアロックを解除するとエンジンが作動し、止まらなくなる可能性がある。 2. 車両後部のリヤスボイラー取り付けボルト及びワッシャーが不適切なため、走行中の振動によってボルトが緩み、当該スボイラーがばたつく音が発生する可能性がある。そのため、そのまま走行を続けると、最悪の場合、当該スボイラーが脱落するおそれがある。 3. エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、スロットルレバーの閉じた位置で、当該レバーの操作が大きく、電子スロットルモータのストッパーが脱落することがある。そのため、エンジン制御がエマージェンシーモードになり、ブレーキ制動力が減少し、ブレーキペダルの操作性が低下するおそれがある。
改善措置の内容	1. 全車両、当該システムインターフェースのプログラムを改訂版に更新する。 2. 全車両、当該取り付けボルト及びワッシャーを対策品と交換し、ナイロンバンドを装着する。 3. 全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを改訂版に更新し、必要に応じてスロットルレバーを新品に交換する。
不具合台数	1. 50件 2. 1,070件 (事故の有無: 1, 2, 1070件)
発見の動機	1. 国内市場での品質情報による。 2. 及び、本國製造工場での検査による。
自動車使用者及び自動車分析整備事業者に周知させるための措置	使用指: サイレムメールにて通知する。 自動車分析整備事業者: 日誌簿発行の欄に記入し掲載する。 対策実施済車両: 対策実施済車両には、後部ガラス下左側に件-1157のステッカーを貼付する

車名	型式	選称名	リコール対象車の届出番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ブジョー	GH-T1KFW	206 スタイル	VF32AKFW43281976~ VF32AKFW43446120 平成15年 6月23日~平成15年11月19日	94台	100%の対象台数 589台
			VF32AKFW43272553~ VF32AKFW434549987 平成15年 6月23日~平成15年11月26日	495台	
GH-T1NFU GH-T16RG	206 XT プレミアム/ ローランギャロス	206 XS	VF32ANFUR43273440~ VF32ANFUR43441709 平成15年 7月 7日~平成15年10月10日	48台	100%の対象台数 420台
			VF32ANFUR43276598~ VF32ANFUR43449903 平成15年 6月23日~平成15年11月19日	372台	
GH-T1NFU	206 XS	206C	VF32HNFUR43277624~ VF32HNFUR43429790 平成15年 7月 7日~平成15年 9月 8日	106台	100%の対象台数 217台
			VF32HNFUR43277606~ VF32HNFUR43432079 平成15年 7月 7日~平成15年 9月29日	111台	
GH-A206CC	206CC	206C	VF32DNFUR43282620~ VF32DNFUR43437380 平成15年 7月 7日~平成15年11月 5日	153台	100%の対象台数 153台
GH-2EKNFU	206 SW XS	206C	VF32KNFUR43266049~ VF32KNFUR43270111 平成15年 6月23日~平成16年 2月 18日	187台	100%の対象台数 121台 200%の対象台数 64台
			VF32KNFUR43267031~ VF32KNFUR43270224 平成15年 7月 16日~平成16年 4月22日	1629台	100%の対象台数 718台 200%の対象台数 311台
GH-T18FN	206 S16/ S16 リニテッド	206C	VF32CRFNF43292912~ VF32CRFNF43427136 平成15年 7月 7日~平成15年 9月8日	47台	100%の対象台数 47台
GH-M206CC	206CC S16	206C	VF32DRNF43290462~ VF32DRNF43402000 平成15年 7月29日~平成16年 5月 19日	89台	100%の対象台数 15台 200%の対象台数 76台
GH-2EKRFN	206SW S16	206C	VF32ERNF43287444~ VF32ERNF432821454 平成15年 7月 16日~平成16年 4月22日	167台	100%の対象台数 80台 200%の対象台数 18台 300%の対象台数 12台 2及び73の対象台数 79台
合計	計9型式	計10車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成15年 6月23日 平成16年 5月 19日	3498台	100%の対象台数 2340台 200%の対象台数 391台 300%の対象台数 89台 2及び73の対象台数 79台



不具合発生原因
1. 車両の電気装置の電源を制御するビルトインシステムインターフェースのプログラムが不適切なため、リモートコントロールキーでドアロックを解除するとエンジンが作動し、止まらなくなる可能性がある。
2. 車両後部のリヤスボイラー取り付けボルト及びワッシャーが不適切なため、走行中の振動によってボルトが緩み、当該スボイラーがばたつく音が発生する可能性がある。そのため、そのまま走行を続けると、最悪の場合、当該スボイラーが脱落するおそれがある。
3. エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、スロットルレバーの閉じた位置で、当該レバーの操作が大きく、電子スロットルモータのストッパーが脱落することがある。そのため、エンジン制御がエマージェンシーモードになり、ブレーキ制動力が減少し、ブレーキペダルの操作性が低下するおそれがある。

改善内容
1. 全車両、当該システムインターフェースのプログラムを改訂版に更新する。
2. 全車両、当該取り付けボルト及びワッシャーを対策品と交換し、ナイロンバンドを装着する。
3. 全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを改訂版に更新し、必要に応じてスロットルレバーを新品に交換する。

識別方法
1. 対策実施済車両には、システムインターフェース側面に白色のペイントでマークを表示する。
2. チャイルドゲートへの取り付けボルトに黒字ナイロンバンドを取り付けにより識別する。
3. 対策実施済車両には、エンジンコントロールユニット上面に白色のペイントでマークを表示する。